

年間を通して掲示していただければ幸いです。協力伝道の働きを覚え、祈ってまいりましょう。

協力伝道週間

2016年1月24日(日)～1月31日(日)

皆さまから献げられた協力伝道献金を、豊かに実らせてくださる主に感謝し、一部を紹介します。



共に担い、共に喜び、分かち合う

新任牧師・主事研修会

2016年2月29～3月4日(連盟事務所)



2016年3月に神学校を卒業し、連盟加盟教会・伝道所に牧師や伝道師、主事等の教会スタッフとして赴任する予定の方や、近年赴任されていて本研修会に未参加の方を対象にした研修会です。毎年の研修会を通して、それぞれの働きが始まってからも相互に励まし合い、研鑽し合う、出身神学校の枠を超えた同僚者の交わりが生まれています。

神学校入学前研修会

2016年3月11～12日(連盟事務所)



主から召命をいただいた者が、どのような祈りによって支えられ、どんな学びを期待されているのか共有するため、また今後も祈り合う仲間となっていくため、実施します。神学校に進学することは明確ではないが、献身を考えていきたいと祈りが与えられている方には、2016年9月「献身キャンプ」を開催する予定です。

伴走ひろば in 南九州

(2015年10月11～12日 国分教会)



「伴走ひろば」に参加してもらいたいのは「青少年が生きる教会でありたい」と願うすべての人です。もちろん日々青少年に関わってくださっているリーダーの参加を大いに期待しています。第一回伴走ひろばは南九州の国分教会で行いました。ひとりの青少年に全年齢層のチームで「伴走」している教会の姿を見せていただき感動しました。みなさんの教会でも起こっていることでしょ。次回の伴走ひろばは2016年8月2～6日、天城山荘です。

全国教会学校の集い

(2015年9月21～23日 天城山荘)



教会学校の全国集いを天城山荘で開催しました。主にある同僚者が一堂に会し、朴思郁先生の講演で「揺さぶり」を受け、教会学校現場の証を持ち寄りました。青少年によるパネルディスカッションでは「あなたにとって教会学校で欠かせない要素をあげるとしたら何?」という問いを考える機会がありました。12/16 送付の報告書をぜひお読みください。報告書は希望者にお分けできます。教会教室室にお問い合わせください。

宣教師 / AMC / IMV

カンボジア・インドネシア/シンガポール/ルワンダ



インドネシアに野口日宇満宣教師・野口佳奈宣教師、カンボジアに嶋田和幸宣教師・嶋田薫宣教師をそれぞれ派遣しています。また伊藤世里江アジア・ミッション・コーディネーター(シンガポール IJCS 牧師)をたて、アジア諸国のバプテストとの協働をしていきます。佐々木和之国際ミッション・ボランティア(ルワンダ)の働きも合わせ、和解の福音に仕える働きを目指しています。BWA、APBFに加盟、世界大会への人材派遣や災害支援を通しての国際協力を行っています。

全国礼拝音楽研修会

(2014年3月21日 常盤台教会)



礼拝と賛美が各教会・伝道所に相応しく、最善のものが捧げられることを願って、「礼拝」と「賛美」の学びと実践を重ねてまいりました。第12回全国礼拝音楽研修会は、2016年5月4日(水・休)～6日(金)(ゴールデンウィーク)に天城山荘で開催します。信徒が参加できる分科会も充実し、また「賛美歌のことばのフォーラム」も予定しています。

協力伝道献金目標 1億5200万円

協力伝道パンフレットを用意しております。協力伝道週間の祈禱会など、交わりの中でお使い下さい。お問い合わせは宣教部国内伝道室まで。